

academist Prize 第5期

基礎研究で
世界を変える。賞金
総額 1,000万円

研究者募集中!

エントリー

募集期間

5月13日(火)

|

6月22日(日)

研究Visionを磨き、共感の輪を広げよう

基礎研究には、アカデミアを越えて社会にインパクトを与える力があります。しかし、その実現には多くの時間と資金、そして何より周囲の理解や協力が必要です。特に尖った研究ほど、理解者や仲間を見つけることは容易ではありません。

一方で、研究を通じて皆さんが実現したい世界観やビジョンを発信し続けることで、さまざまな分野から共感し、協力したいという人たちが見つかります。そうした人々との交流や協働は、皆さんの研究Visionをさらに深め、社会に新しい価値を届ける道を拓いてくれるでしょう。

academist Prize 第5期は、「基礎研究に情熱を注ぐ研究者・大学院生の皆さんが、自らの研究Visionを深め、その可能性を広げること」を目的としています。本プログラムでは、私たちのVisionに共感するパートナー企業（Vision Sharing Partner）から提供された賞金総額1,000万円に加え、学術系クラウドファンディングを通じた資金調達支援、研究Vision実現をサポートするメンタリング支援、さらには異分野や企業とのネットワーキングの機会を提供します。

「基礎研究で、世界を変える。」この志を持つすべての研究者・大学院生からのご応募をお待ちしています。academistと共に、未来を創りましょう！

プログラム詳細

応募受付期間

2025年5月13日（火）～
6月22日（日）23時59分

対象分野

基礎研究から新たな価値創造を目指すすべての
研究領域

応募条件

1. 自身の研究で世界を変える気概を持っていること

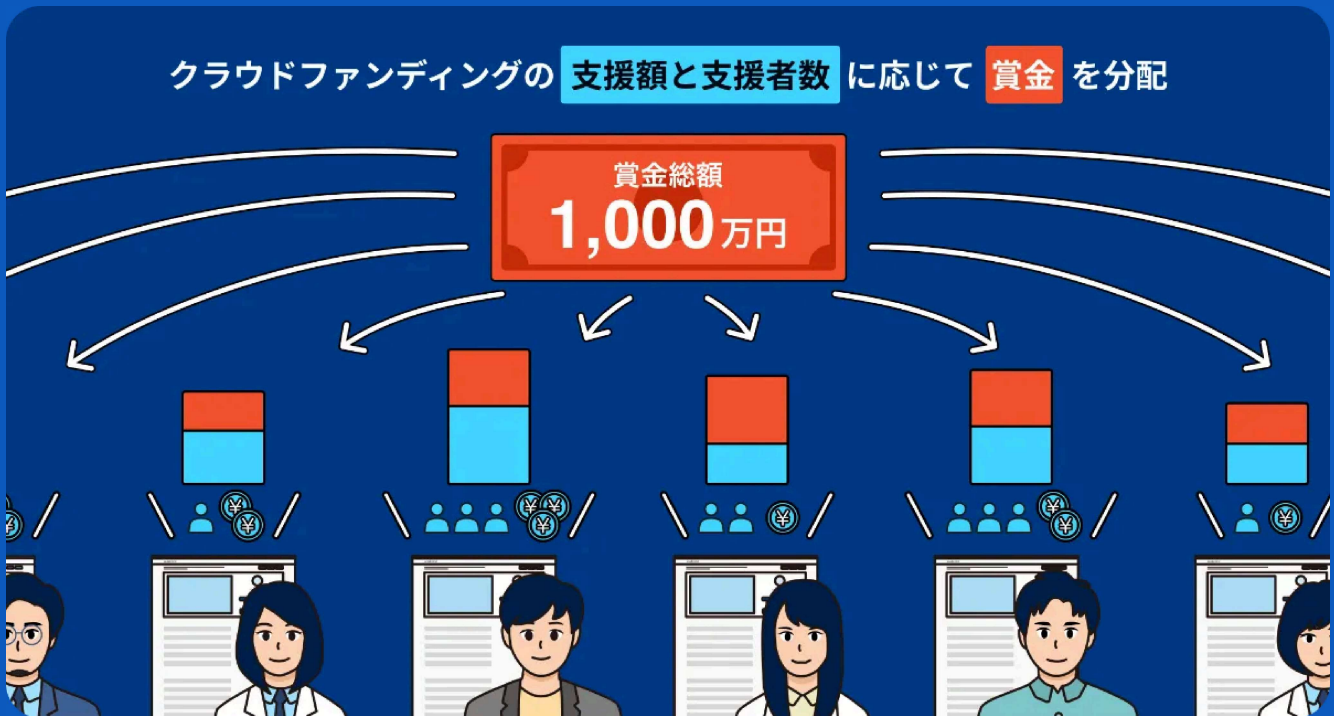
募集人数

10名（チームでの応募も可能です。）

1. ハナ・スズメ賞に所属する学生が2人の推薦が2件あること
4. クラウドファンディングにチャレンジし、関連イベントに参加できること
5. 2025年4月1日時点で45歳以下であること。

2. 研究VISION実現に向けに専門家メンタリング
3. ピッチイベント / ネットワーキング参加権（全4回）

academist Prize の特徴



Quadratic Funding

チャレンジャーは、「academist Prize 第5期」のマッチングプール（1,000万円）から賞金を受け取ることができます。賞金の金額は、Quadratic Funding（QF）という仕組みによって決まり、クラウドファンディングで集めた支援総額と支援者数に応じて算出されます。チャレンジャーは、クラウドファンディングで集めた研究費（水色部分）と、マッチングプールから得た賞金（オレンジ色部分）を合わせて、研究活動に自由に活用することができます。



定例イベント

年3-4回のハイブリットイベントを通じて、研究に関心を持つステークホルダーと交流することができます。



若手研究者ネットワークを構築

過去のPrize生をはじめとした日本全国のVisionallyな若手研究者たちとネットワークを構築できます。

タイムライン

クラウドファンディング成功後、研究Vision実現に向けた専門家メンタリングや、研究をともに推進する仲間や協働パートナーとのネットワーキングを提供します。

2025年5月13日（火）	研究者エントリー開始
2025年6月22日（日） 23時59分	エントリー受付締切
2025年6月27日（金）	採択者発表
2025年6月30日（月）～ 9月1日（月）	クラウドファンディング準備
2025年9月2日（火）	クラウドファンディング開始・キックオフピッチイベント
2025年10月30日（木） 17時00分	クラウドファンディング終了
2025年11月4日（火）～ 2026年8月末	研究Vision実現に向けた専門家メンタリング実施、経営者マッチング支援
2025年12月中旬	関係者限定ミートアップ
2026年3月上旬	中間報告イベント
2026年8月末	academist Prize 第5期 FINALイベント



提出物と審査方法

提出物



エントリーシート（A4サイズ1枚）

下記1～4を1枚にまとめてください。

1

あなたが研究を通して成し遂げたいこと（究極的な目標、実現したい世界観などご自身のビジョン）はなんですか。

2

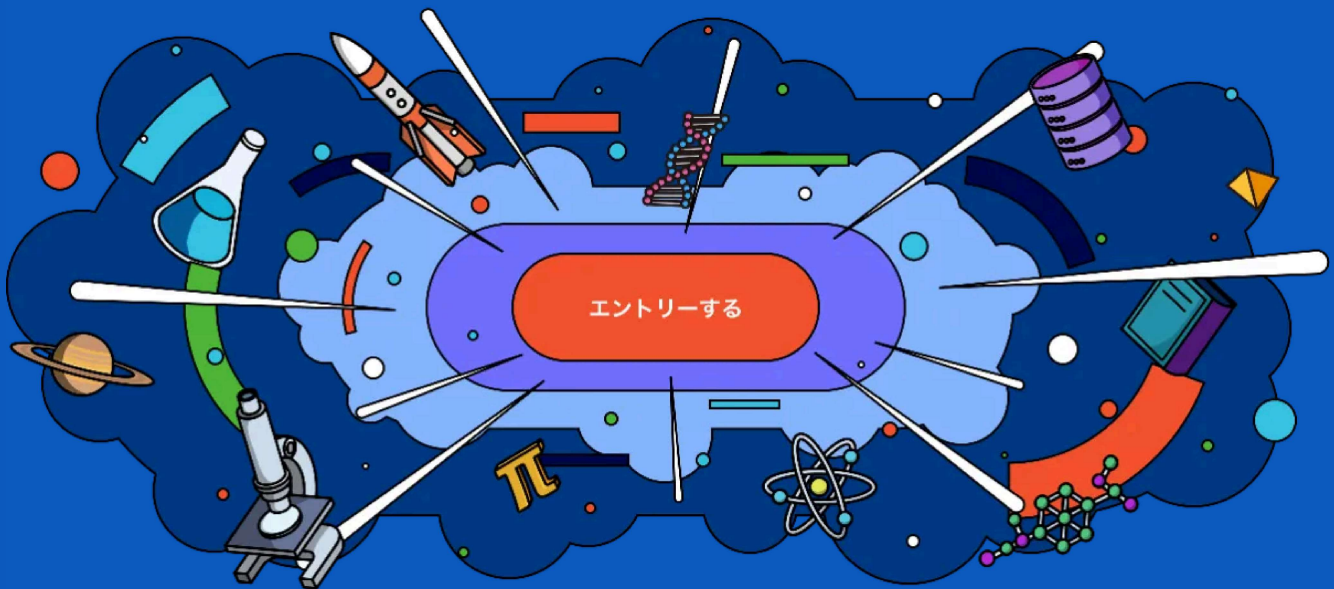
1をどのようなアプローチで実現しようとしていますか。

1次審査 エントリーシートによる選抜

エントリー内容が応募条件を満たしているか、またエントリーシートの内容がクリアに記載されているかを確認します。専門外の方々にも伝わる形で、あなたの研究のVisionを示してください！

2次審査 面談による選抜

エントリー内容をもとに academist スタッフとのディスカッションを行い、academist Prize for DeepTechの趣旨との相性がどの程度良いかを双方で確認します。



オンライン説明会

academist Prize 第5期 に関心のある方々へ向けて、下記の要領でオンライン説明会を行います。ぜひお気軽にご参加ください！

※ いずれもGoogle Meetで開催

第1回

2025年
5月22日 (木)
18:00～

第2回

2025年
5月30日 (金)
12:00～

第3回

2025年
6月9日 (月)
18:00～

第4回

2025年
6月18日 (水)
12:00～

よくあるご質問

Q クラウドファンディング（CF）の実施は必須でしょうか？



Q クラウドファンディングの経験がないので不安です。



Q 博士号取得者からの推薦2件はどのように示せばよいでしょうか。エントリーシートに記載する必要がありますか？



Q 企業研究員・研究支援者・独立研究者・大学生でも応募できますか？



Vision Sharing Partner

「academist Prize 第5期 - 基礎研究で、世界を変える。」は、本プログラムのVisionに賛同する企業・大学とともに推進しています。

Vision Sharing Partner（VSP）は、本プログラムのVisionに共感し、研究者とともに「新たな価値」を生み出すパートナーです。

VSPは資金提供に限らず、ノウハウやネットワークなどを提供することで、長期的に持続可能な成長を目指します。

お問い合わせ

プログラムに関するお問い合わせ

Prize参画をご希望の企業様

問い合わせ事務局：academist Prize 運営事務局

MAIL：info@academist.jp

academist Prize の様子



参加者の声

社会生活と学術領域を繋いでいるものは何でしょうか。私はPrizeへの挑戦を経て、academistの月額支援型CFは「研究者の資金調達」という側面だけでなく、ファンクラブという位置付けで私たちを架け橋にし、社会と学術を繋いでくれるプラットフォームであるという一面を実感しました。Prize期間中の挑戦者は、自身のサイエンスコミュニケーション技術を培うだけでなく、サービス向上のためにユーザー視点からの還元も行っています。このサイクルが加速していけば、身の回りの非学術領域の人々が研究活動をより身近に感じられる未来が訪れるはずです。これからの研究者にとって明るい社会構築のため、共に頑張りましょう！

私は、この1年、研究者として応援してもらうにはどうしたら良いか、を考えてきました。研究成果は、論文出版や学会発表でやっと目の目に当たります。しかし、それまでの時間にも、私たち研究者のドラマがあります。研究者として応援してもらうとは、日々の研究活動を応援してもらうということです。そのためには、私たちが日々どんなことをしているのかを知ってもらう必要があります。私は、この1年毎週活動報告を行いました。毎日研究活動をしているのですから、必ず報告できることがあります。ある時、"研究してくれてありがとう"という言葉をいただきました。私たちの日々の研究活動とその報告には価値があります。研究頑張りましょう！

academist Prize 第3期生の大道です。参加を迷っている方がいらっしゃれば、ぜひ応募をおすすめします！私は本プログラムに参加したことで、研究室内の活動だけでは気づけなかった自分の研究の意義や、他分野の面白さに触れ、視野を大きく広げることができました。活動報告やコミュニケーションを通じて「応援してくれる人がいる」という実感を得られたことも、研究への大きなモチベーションにつながりました。同じテーマに関心を持つ、異分野の仲間が集まる academist Prize は、きっと皆さんにとっても大きな刺激となるはずです。皆さまの挑戦を心より応援しています！

東京農工大学、特任助教（当時）
安掛 真一郎

京都大学、博士後期課程2年（当時）
渡部 綾一

大阪大学、学部4年（当時）
大道 麻由

微生物の力で、2050年の持続可能な農業を支える！

意識の発達研究を通して子どもが生きやすい社会に！

居場所になってくれるロボットを共に創りたい

